

LALA COOP  
INFORMATION PAPER

2024

4

2号

ララコープのインフォメーションペーパー



# ララスマイル



## Contents

- 募集 2024 ピースアクション in ヒロシマ・・・P2
- 報告 核なき未来をめざして・・・P3
- お知らせ エリアインフォメーション・・・P4
- 募集 「わたしの戦争体験」や「今も残る戦跡」を  
募集します!・・・P5
- 報告 東北復興支援 商品販売活動・・・表紙裏

写真撮影: A.G.P studio

ララコープではリサイクル活動をおこなっています



古カタログ  
(新聞含む)



牛乳パック



卵パック



食品トレイ  
(供用購入・頒配)



集品袋 +  
カタログ包み袋



**こいのぼり** 中国の故事によると黄河の急流にある竜門と呼ばれる滝を多くの魚が登ろうとしたが、鯉のみが登り切り、竜になることができたといわれ、「鯉の滝登り」が立身出世の象徴、「登竜門」の語源とされています。

<https://www.lala.coop> **ララコープ** 検索

次号ララスマイル5月1号は5月6日からの配布となります。



# 2024 ピースアクション in ヒロシマ 参加者募集!

16 平和と公正を  
すべての人に



広島の中で  
長崎とは違う被爆の実相に  
触れてみませんか



ピースアクション in ヒロシマとは

全国の生協組合員が  
被爆地広島に集い、  
平和について  
学び考える  
平和のイベントです。



昨年の様子

平和への想いを深め、次世代へつなげるきっかけになることを目的に、  
組合員の代表として参加する方を募集します。

**日時** 8月4日(日)～8月6日(火) 2泊3日

**定員** 組合員 親子3組 6名・大人2名

**参加費**

- 大人 1 名 + 小学生 1 名 … 30,000円
- 大人 1 名 + 中高生 1 名 … 35,000円
- 大人 1 名 ……………… 25,000円

※参加費には交通費・宿泊費・ピースアクション参加費が含まれます。  
※8/5・8/6は朝食付き、それ以外の食事は個人負担となります。

**申込期間** 4月22日(月)～5月31日(金)

**申込方法** 下記の電話 または 二次元コードよりお申し込みください。

この企画は、  
平和募金で  
補助されています。  
参加組合員は「代表で派遣」  
となりますので、  
事前にご家庭でできる  
簡単な学習案内を  
行います。



お申込みは  
コチラ

## 確認事項

- 応募者多数の場合は抽選となります。その場合は初めて応募される方を優先とします。
- 8/4の行程では、子どもは分科会「子ども平和会議」へ、大人は別の分科会への参加となります。
- 75歳以上の方は身内の方へ参加の了承と健康状態の確認をさせていただきます。
- 参加者には「健康状態・生活習慣等連絡用紙」を提出していただきます。

## スケジュール(予定)

天候により行程が変更になる場合があります。

### 8月4日(日)

9:10頃 長崎駅出発  
↓  
12:30頃 広島駅到着  
↓  
PM ピースアクション分科会  
「被爆の証言」  
「子ども平和会議」参加  
↓  
18:00頃 ホテル着

※東北・県央からご参加の方は  
集合場所・時刻が異なります。

### 8月5日(月)

8:00頃 ホテル出発  
↓  
AM 広島平和記念資料館見学  
↓  
PM ピースアクション企画  
「虹のひろば」参加  
↓  
18:00頃 ホテル着

### 8月6日(火)

8:30頃 ホテル出発  
↓  
AM 被爆遺構などを見学  
↓  
12:30頃 広島駅出発  
↓  
16:30 長崎駅到着

※東北・県央からご参加の方は  
下車場所・時刻が異なります。

この企画に関する旅行の手配は、(株)トッパントラベルサービスが行います。

お申込み・お問合せ 生活協同組合 **ララコーフ**。組合員活動部  
平日9時～18時(土日休)

0120-063-087

# 核なき未来をめざして

～平和のために私たちができること～



核兵器廃絶に向けた世界の情勢を学び、私たちができることについて考えるきっかけとなるよう2月3日(土)に長崎市立図書館にて学習講演会を開催し、92名の参加がありました。



講師 長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA)

中村 桂子 准教授

テーマ 「SDGs  で核問題を考える」



講演内容

## 世界には12,520発の核弾頭が存在している

2023年6月現在、12,520発の核弾頭(核兵器の核爆発を起こす部分)が存在し、その約9割をロシア・アメリカが占めている。また、最新鋭の核兵器が増えており、今の世界は極めて危機的な状況である。



## 核問題・核兵器禁止条約はSDGsにつながっている

核保有国による核爆発実験はこれまでに2,000回以上行われ、核実験場建設や放射能汚染により故郷を追われた人々は健康被害だけでなく文化や伝統までも破壊された。

これらの被害に対して十分な調査がされないため、その全容を誰も知らない。

このような核問題における人権や環境、ジェンダーに焦点を当てたものが



### 核兵器禁止条約

- ・前文には…核兵器が女性や女兒に対して身体的・社会的苦しみを与えることの認識や、核軍縮における意思決定の場への女性参加を支援、強化することが盛り込まれている。
- ・第6条、第7条には…核実験などによる被害者援助や、環境修復についても書かれている。



『16 平和と公正をすべての人に』だけでなくSDGsのすべての目標につながっている条約

発効から3年。署名93か国、批准70か国。(2024年1月末現在)  
加盟国は被爆者や世界各国の市民、NGOの地道な活動で少しずつ増えている。

## 最後に…

「核兵器は人権に対する被害をもたらし、社会的苦しみや大きな被害があることを忘れてはいけません。核兵器の問題は私たちの命や暮らしに直結していることを知ること、そして核兵器禁止条約は一人ひとりに光を当てる世界に変えていく条約であることを多くの人に伝えていこう」と呼びかけられました。

また、「核兵器のもたらす“抑止力”は本当に私たちを守っているのか、それ以外の方法で私たちの安全を守る方法はないのだろうか」と問いかけられました。私たちの安全を本当に守るものは何か、私たちはどんな未来を望んでいるのか、一人ひとりが考え声をあげていくことが大切だと話されました。



今後も核をめぐる世界の情勢を伝え、核兵器廃絶に対する組合員の関心を高めていくため平和の取り組みを継続していきます。

\*この講演会は、組合員から寄せられた平和募金で開催しました。



県北エリア

報告

ララちびっこひろば交流会—さとちゃんのパネルシアター

3月21日(木) ララ日野多目的ホール

ララちびっこひろば交流会をかねて「さとちゃんのパネルシアター」を開催しました。大人13名、子ども10名合わせて23名の参加がありました。さとちゃんの優しい声と演目がちびっ子たちを釘付けにしました。参加された方々から「手作りの動物さんが可愛い」「やわらかな声と歌で親も一緒に楽しめました」などの感想をいただきました。

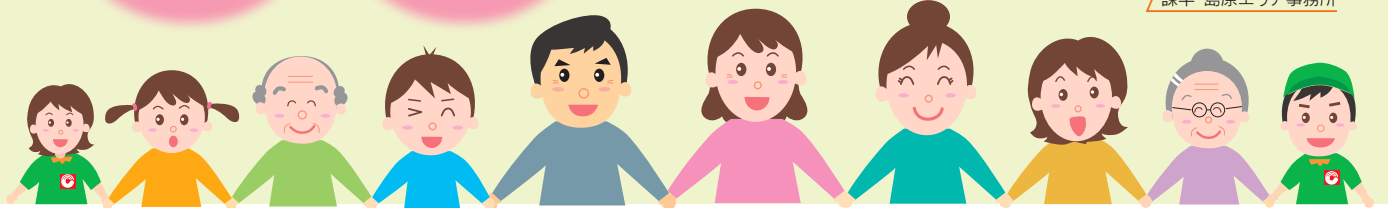
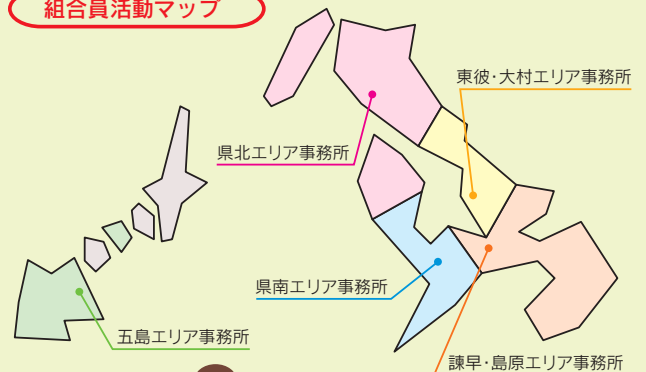


地域の組合員さんと一緒に  
いろいろな活動に  
参加してみませんか？

どなたでも  
参加できます

どの地域の  
エリアにも参加  
できます

組合員活動マップ



エリア委員会 Instagram随時情報、更新中!

ララcoopエリア SNS  
follow me



Instagram

レシピやおすすめ商品  
イベント情報を発信中



諫早・島原  
エリア



県北  
エリア



県南  
エリア



東彼・大村  
エリア



五島  
エリア



# 「わたしの戦争体験」やあなたの町に 「今も残る戦跡」を募集します。



長崎県内には長崎市の被爆の歴史のほか、佐世保大空襲や大村大空襲など各地に戦争の歴史があります。戦後79年となり、当時のことを知る人は高齢化し戦争の記憶が風化していくことが懸念されます。

「戦争」という同じ過ちを二度と繰り返さず平和を守っていくためには、戦争の記憶を次世代につなぐ努力が必要です。

昨年度に引き続き、組合員みなさまに戦争の体験や被爆体験、県内に残る戦跡の紹介を募り、今ある平和な世の中をあらためて感じてもらえるよう機関紙ラスマイルなどでお知らせし、継承の取り組みを他の地域にも広げていきます。



いまは、あの建物が  
あるけどあの辺りで昔、  
爆弾が落ちたんだよ。



うちの近所に  
戦争当時のまま  
残っている  
焼けた石垣が  
あるよ。

どんな小さなことでも構いません。  
話しておきたいことや伝えたいことなどを、ぜひお聞かせください。

## 募集要項

**提出用紙:** なんでも可

(その際は、住所・氏名・年齢・連絡先を必ず記入してください。  
あとで詳細をおたずねするため連絡する場合があります。)

**募集期間:** 2024年3月～2025年3月末まで

**提出先:** 組合員活動部に郵送してください。

〒851-2121 長崎県西彼杵郡長与町岡郷1474番地  
生活協同組合ララコープ 組合員活動部  
「わたしの戦争体験・今も残る戦跡」の募集係

※いただいた原稿は、今後、機関紙ラスマイルやホームページにて掲載予定です。

※お寄せいただいた原稿の返却はいたしません。ご了承ください。

お問い合わせは

 生活協同組合ララコープ。 組合員活動部まで ☎ 0120-063-087



3月21日開催

理事会で話し合われた主な内容について、毎月ご報告いたします。

## 部局別2023年度まとめ及び2024年度方針(案)について

部局ごとの2023年度まとめと2024年度方針案については、2月理事会で基本的な方向性は確認され、3月理事会では修正部分の内容が提案・承認されました。



## コープ九州事業連合との2024年度分担金・利用料等の覚書締結について

コープ九州事業連合と連携して事業を進める中で、単協ごとに分担金や利用料(無店舗・店舗・会計の各システムなど)を負担しており、今回は2024年度のララコープ分担金・利用料について提案・承認されました。

## 2024年度借入金最高限度額決定について

ララコープが金融機関から借入れをする場合の最高限度額は、生協法により理事会の議決事項となっています。2024年度の借入金最高限度額は、2023年度と同額とすることが提案・承認されました。

## 2024年度賃金・労働条件及び夏季一時金要求書への対応について

労働組合より出された2024年度の賃金・労働条件及び夏季一時金要求書について、今後の対応(労働組合との交渉・協議)などを理事長に一任することが提案・承認されました。

## 2024年度予算(一次案)について

2024年度の供給高や経費などの予算(一次案)が確認されました。2024年度の予算は、正式には6月開催予定の第26回通常総代会で承認された後に執行していくものですが、事業年度は4月から始まりますので、今回の理事会で一次案として承認を受け執行いたします。



## 「地域総代会議2024年度方針」会場別参加者一覧

4/9(火)より県内27会場・オンライン4会場で開催される「地域総代会議2024年度方針」の参加者の状況について報告されました。



## 「地域総代会議2024年度方針」当日運営等について

4/9(火)より県内27会場・オンライン4会場で開催される「地域総代会議2024年度方針」の当日スケジュールなど運営内容について報告されました。

## 第26回通常総代会の上程予定議案と開催公告について

第26回通常総代会に提案予定の上程議案と開催公告の方法について報告されました。

## 2023年度の子ども食堂とひとり親家庭等への支援報告及び2024年度の支援内容について

2023年度に取り組んだ「こども食堂」「ひとり親家庭支援団体」への支援内容が報告され、2024年度も継続してこれらの団体へ支援していくことが報告されました。

## 商品関連報告

- 第7回産直しげもん商品開発認定会議にて、25品目の産直の更新、5品目の価格改定、2品目の仕様変更、4品目の企画終了について確認されました。
- 3/13(水)に松信農園の圃場にて公開点検会を行うことが報告されました。
- 2/23(金)にアメリカの小麦生産者ボブさんが、ララあたごへ来訪され、交流会を行いました。

その他、無店舗事業、店舗事業、生活事業(共済・リフォーム・ララサービス)等の2月実績や取り組み等が報告・確認されました。

## 2月決算報告

	実績	予算比	前年比
供給高	19億1,195万	98.7%	105.4%
累計(4月~2月)	223億6,601万	102.0%	103.4%

## 監事会日誌

4月

### 「店舗の期末決算棚卸立会い」

3月29日・31日「店舗・経理部の年度末決算棚卸」に立会いました。5名の監事で分担し、本部では経理部棚卸状況を、店舗ではララなめし・ララながよ・ララあたご・ララひうみの棚卸状況の確認を行いました。立会った本部及び店舗において監事として指摘すべき事項はありません。

## 数字で見るララコープリサイクル数値

数字で見るララコープリサイクル数値 (単位 kg)	古カタログ (新聞含む)	牛乳パック	卵パック (共同購入・個配) (A-PET)	卵パック (店舗) (A-PET)	食品トレイ (店舗)	食品トレイ (共同購入・個配)	集品袋 + カタログ包み袋	レジ袋 (店舗利用枚数)	マイバッグ 持参率
2022年度 2月	117,450 kg	2,584 kg	876 kg	569 kg	1,097 kg	379 kg	2,181 kg	63,568枚	82.7%
2023年度 2月	122,760 kg	2,686 kg	1,010 kg	607 kg	1,290 kg	390 kg	2,292 kg	64,431枚	81.1%

# 渡辺さんの ファミリーレシピ

黒米は米に加えて炊くと色合いがきれいで野菜も一緒に加えて春らしいご飯の出来上がりになります。



# 黒米を使った炊き込みご飯

(4人分・時間40分・1人当たりカロリー390kcal)

- 材料**
- 米…………… 3合
  - 黒米…………… 大さじ2
  - 鶏もも肉…………… 1/2枚
  - れんこん…………… 100g
  - たけのこ水煮…………… 100g
  - アスパラガス…………… 1/2束
  - 酒…………… 大さじ2
  - 塩…………… 少々
  - A 水…………… 540ml
  - 塩…………… 小さじ1/2

- 作り方**
- ①黒米はさっと洗って30mlの水に1時間浸けておく。米は洗ってザルに上げ水気をきっておく。
  - ②れんこんは皮をむき1cm角切りにし、酢水にさらしておく。たけのこも同じ大きさに切る。鶏肉も同じ大きさに切り酒と塩をふるう。
  - ③炊飯器に米と黒米は浸けた水ごと入れる。水気を切ったれんこん、たけのこ、鶏肉も加え、Aを入れ炊飯する。
  - ④塩茹でしたアスパラガスを1cmの長さに切り、器に盛ったご飯にのせる。

## 令和6年 能登半島地震災害支援募金の報告

2024年1月1日に能登半島沖で、最大震度7の大規模な地震が発生しました。これにより石川県・近隣県をはじめ、各地に甚大な被害を及ぼしました。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。日本生活協同組合連合会(以下、日本生協連)の呼びかけによりララコープで取り組みました。この募金には注文カードや店舗募金箱など、多くの組合員からご協力をいただきました。心より感謝を申し上げます。集められた募金は日本生協連を通して、被災地に義援金として、また、現地で支援の活動をするボランティア団体の支援金として届けられます。



**募金総額**  
**19,416,317円**

**取組期間**  
●店舗 1月5日(金)~2月2日(金)  
●無店舗 1月22日(月)~2月2日(金)

(募金の内訳)

No.	受付事業本部・他	募金金額(円)
1	無店舗事業本部	18,225,700
2	店舗事業本部	1,113,791
3	地域総代会議 2023 年度まとめ	25,626
4	わかめ屋本舗	47,827
5	その他(ララフェスタ in 諫早など)	3,373
合計		19,416,317

- 募金の用途・送金先について**
- 被害の大きかった自治体(県・市町村等)へ日本生協連より義援金として送金されます。
  - 被災地で生活支援等の活動を行う民間団体等への支援金災害からの被害回復・生活支援にあたる民間団体等への支援金についても想定されています。

- 配分方法について**
- 義援金、支援金の配分については、日本生協連に一任します(義援金への配分を基本とし、支援金は必要に応じて配分されます)
  - 県ごとの配分は、消防庁発表の被害数値(死者・行方不明者数、浸水家屋数等)など客観的な基準をもって日本生協連が判断します。
  - 県内で配分する場合は、当該地域の県生協連で判断されます。



みんなで支えあいましょう

災害支援  
協議会

# 東北復興支援 商品販売活動報告

2011年3月11日に発災した東日本大震災から13年。

あの日を忘れない長崎からできる支援として、東北復興支援商品販売活動を実施しました。  
今回も組合員の皆さんより、被災地を思う温かい言葉とともにたくさんのご支援をいただきました。



## 店舗での取り組み

3月7日(木)～3月13日(水)

商品を利用し被災地のメーカーやお取引先を支えることが、東北の復興につながります。



ララコープの  
支援活動も  
お知らせしました!

### 組合員の声

この時期だったからこそ、  
震災を思い出す  
きっかけに  
なっています。

この取り組みを  
待っていました!

エリア委員と  
組合員理事による  
店頭でのお知らせ  
活動

こういう企画が  
あると少しでも  
協力するように  
しています。

買い物で何か  
手助けになればと  
思い、毎年  
買っています。



予想を上回るご利用をいただき、期間の前半に完売となる商品もありました。



## 無店舗(共同購入・個人宅配)での取り組み

3月1週のカatalogで「東北復興支援企画」を実施し、11,901名と多くの方にご利用いただきました。



五島エリア委員会ではポスターを作成し、支所の掲示板と配送トラックに掲示しました。



## お礼とご報告

ご利用いただいた商品

店舗での取り組み: 8,867点

無店舗での取り組み: 18,366点



取り組みへのご理解とたくさんのご協力ありがとうございました。



ララコープでは、これからも被災地に寄り添った復興支援活動に継続して取り組んでいきます。